

# なかすじがわ よこぜがわ 中筋川ダムの効果と横瀬川ダムに期待される効果(高知県・渡川水系中筋川)

- 秋雨前線の降雨により中筋川ダム上流域では、9月12日11時から13日24時までに累計雨量で296mm(時間最大雨量50.1mm・9月12日24時)の降雨を観測しました。
- 中筋川ダムでは、ダムへの最大流入量111.07m<sup>3</sup>/sの**約74%をダムで貯留し、磯ノ川地点の水位を30cm程度低減**
- ※床上90戸を含む浸水家屋118戸の内水被害があった平成26年6月洪水時の磯ノ川地点の水位は7.65m
- 横瀬川ダムが完成していた場合には、さらに**10 cm程度の水位低減効果が期待できた**と推定されます。
- 国道56号線においては、9月13日9時50分～17時40分まで冠水による全面通行止めが生じましたが、横瀬川ダムの水位低減効果により、**冠水による通行止め時間の短縮**が見込まれます。

